



## Australiaの慣用句

オーストラリア人は、他の英語国の人が「何を言っているか分からない」と思うほど、日常会話でたくさんのスラング(俗語)を使っています。今回の広報で面白いフレーズを少し紹介したいと思います。

### (do a) Harold Holt / (do the) Harry

文字通り: ハロルド・ホルトをする / ハリーをする。  
意味: 前のオーストラリア総理大臣を務めていたハロルド・ホルトという人物は1967年のある日に東オーストラリアの海岸で消失しました。二度と現れなかったということで、この言葉は誰かが急にいなくなったときや逃げるときに使います。

例: "Weren't you with Kevin?" "Yeah, but he did a Harold Holt when I wasn't looking."  
「ケビンと一緒にじゃなかった?」「そうだけど、見てない間に急にいなくなった。」

### Fair Shake of the Sauce Bottle

文字通り: ソースボトルをよく振る。

意味: 平等のチャンスを与える(不公平なことを言われたときに、「勘弁してください」や「冗談でしょう」という使い方もあります。)

例: "You're late." "Fair shake of the sauce bottle, mate. I'm only 1 minute late."  
「遅いわね。」「勘弁してよ、1分遅れただけでしょう?」

### She'll be 'right

文字通り: 彼女は大丈夫。  
意味: 心配は無用 / 時間さえ待てばよくなる / 最後に何とかなる。

例: "I'm really worried about the test tomorrow."  
"You've studied hard, She'll be right!"  
「明日のテストが心配だ」「たくさん勉強したから、きっと大丈夫よ!」

### Spit the dummy

文字通り: (赤ちゃんの)おしゃぶりを吐く。  
意味: (大人が子供みたいに)怒る / あきらめる(例えばスポーツの試合で)。

例: "John's going to spit the dummy when he finds out you sold his comic book collection."  
「漫画コレクションを全部売ったと知られたら、ジョンは怒りますよ。」

### Chuck a Sickie

文字通り: 病気を投げる。  
意味: 特に病気でもないのに病欠する / ズル休みをする。

例: "I don't want to go to work tomorrow, I might chuck a sickie."  
「明日仕事行きたくない...病欠にしようかな。」  
オーストラリア英語はおもしろいと思いませんか? ぜひ皆さんも使ってみましょう!

※ブレットさんの原文をほぼそのまま掲載しています。



地域連携DMO

秋田犬ツーリズム  
AKITAINU TOURISM

だより

日本政府の発表では、4月の訪日外客数は200万人に迫ります。

台湾・香港を対象とした「行きたい都道府県ランキング/所得別・訪日回数別の傾向調査(株式会社ジーリーメディアグループ実施)」において、秋田県が8位、青森県が2位に選ばれています。

「訪日回数別」では、日本に来れば来るほど、北東北に興味を持つ傾向にあると言えます。

また、訪日10回以上のヘビーリピーターを「所得別」で分類すると、秋田県は高所得者ほど上位に、青森県はどの所得層でも安定して上位にランクインしています。

なお、調査会社が台湾・香港におススメする青森県の観光スポット1位に選ばれたのが「十和田湖」、3位が「弘前公園」で、秋田県の1位は「角館」でした。インバウンド再開の今こそ、このチャンスを掴みたいですね!

(出典:株式会社ジーリーメディアグループ2023年4月12日プレスリリース)

行きたい都道府県  
\*訪日10回以上×  
年収401～600万円(n486)

1	北海道	65.84%
2	青森	41.77%
3	東京	41.77%
4	京都	32.72%
5	大阪	27.78%
6	山形	24.07%
7	福岡	24.07%
8	秋田	23.25%
9	沖縄	22.63%
10	新潟	21.40%

■お問い合わせ先

秋田犬ツーリズム事務局(TEL070-2020-3085)



鹿角きりたんぼFM(79.1MHz)で放送中

〇〇小坂!GU~N郡!!だより

今年第2回目の放送は、明治の芝居小屋康楽館新館長となった「和田博美」さんにお話を伺いました。館長としての意気込みや目標、長年勤務されたなかで嬉しかったことや珍事件なども!康楽館をはじめとする貴重な観光資源を活かして、皆さんと共に小坂町を盛り上げていきたい!と改めて感じる回となりました。

当番組では、今後もいろんな方々や場所、モノなどを紹介していきますので、放送をお楽しみに!



YouTube



Twitter



Instagram

今月の放送 6月28日(水)13時~

番組へのメッセージ、リクエストはこちらへ

E-Mail: radio@fm791.net

FAX: 25-8817

(鹿角きりたんぼFM〇〇小坂宛)

■お問い合わせ先 観光産業課観光商工班(TEL29-3908)